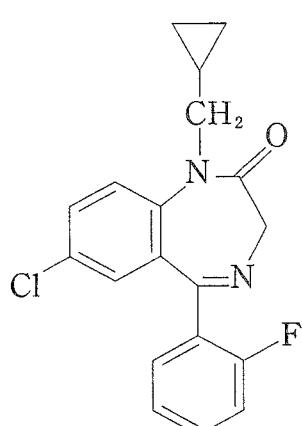


## 物理化学的性質

### フルトプラゼパム

有効成分名	フルトプラゼパム								
構造式									
解離定数 (室温)	$pK_a : 2.35$ (ベンゾジアゼピン環、吸光度法)								
溶解度 (37°C)	<p>pH1.2 : 124<math>\mu</math>g/mL          pH4.0 : 8<math>\mu</math>g/mL          pH6.8 : 7<math>\mu</math>g/mL          水 : 8<math>\mu</math>g/mL</p>								
安定性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">水</td> <td>37°C、6時間は安定である。</td> </tr> <tr> <td>液性 (pH)</td> <td>pH1.2、37°C、2時間で約27%分解する。 pH4.0～pH6.8、37°Cにおいて、6時間は安定である。</td> </tr> <tr> <td>光</td> <td>なし</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>なし</td> </tr> </table>	水	37°C、6時間は安定である。	液性 (pH)	pH1.2、37°C、2時間で約27%分解する。 pH4.0～pH6.8、37°Cにおいて、6時間は安定である。	光	なし	その他	なし
水	37°C、6時間は安定である。								
液性 (pH)	pH1.2、37°C、2時間で約27%分解する。 pH4.0～pH6.8、37°Cにおいて、6時間は安定である。								
光	なし								
その他	なし								
備考	なし								